



基本理念「心のかよう医療を行い、信頼される病院」

かわせみ

R6 年度
春号
VOL.60



◆ 消化器外科のご紹介

◆ 新任及び退職医師のお知らせ



ご挨拶

河合 英（かわい まさる）

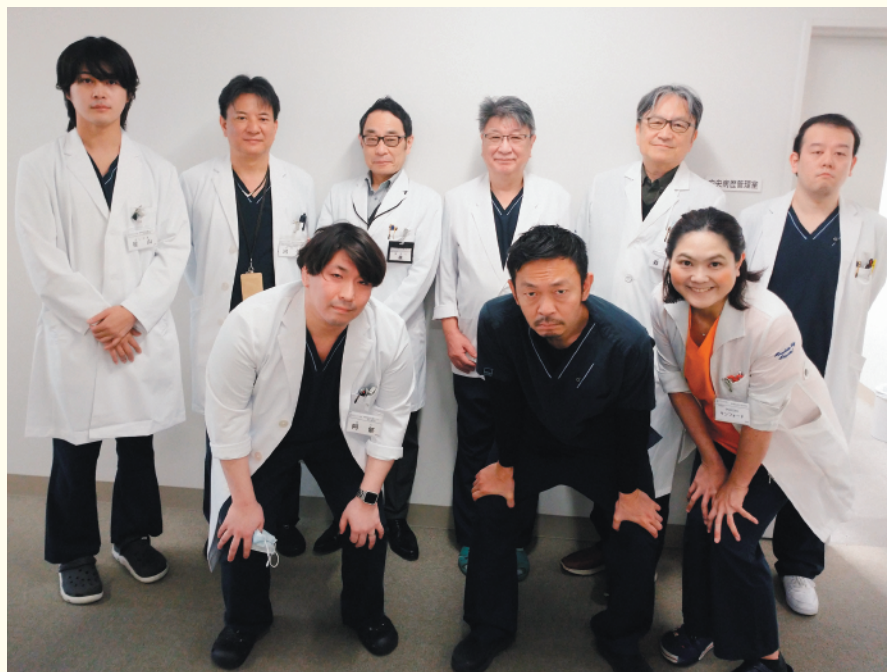
副院長 兼 消化器外科主任部長 兼 医療相談・連携室長

平素より当院に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2024年4月より副院長を拝命しました河合 英です。

2024年は元日より能登半島地震が発生し、被災された方々にはお見舞いを申し上げるとともに、生活が1日も早く平穏に復することをお祈りいたします。日本は他国に比べても自然災害が多い国の一つと言われており、我々の身近でも1995年の阪神大震災や2018年の大阪府北部地震また同年8月の台風21号による被害と、大きな災害が短い間隔で起こっています。市立ひらかた病院は自然災害時に枚方市の災害医療拠点に認定されており、平時からの備えとして毎年災害訓練を行っています。しかし、実際の災害時には病院の被災に加え職員も被災者となっているため、病院機能がどれくらい維持できるかは不明です。そのため有事においては、市民の皆様や地域医療を担っているクリニック・診療所の医療者の皆様と協力して災害医療対策を行う必要があるのではないかと考えています。

今後も市立ひらかた病院は北河内二次医療圏における唯一の市立病院として、通常医療だけでなく災害医療・感染症医療等の政策医療にも力を注ぐという役割を認識し、地域医療の発展に貢献するよう職員一同努力して参りますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

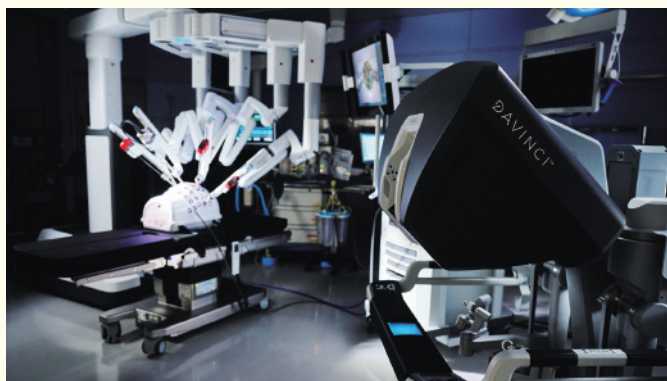
消化器外科のご紹介



市立ひらかた病院では2019年4月に消化器センターを立ち上げました。これまでは消化器内科と消化器外科は別々の外来受付でしたが、消化器疾患は内科的治療と外科的治療が複雑に絡み合っているため診療の窓口を消化器センターとして1つにしました。これにより、消化器センターで診断結果が出たら内科・外科の専門医が早期に治療を開始することが可能となりました。

1 内視鏡外科技術認定医が4名

消化器外科では腹部手術治療を中心に治療を行っています。現在スタッフは9人で、上部消化管・下部消化管・肝胆膵領域に各々の専門外科医を配置し高度な手術加療を行っています。悪性腫瘍(癌)に対しては90%以上の症例に対して腹腔鏡手術を行っており、早期の回復と社会復帰を実現しています。特に当院では、日本内視鏡外科学会の内視鏡外科技術認定医を4名(胃1名・大腸1名・胆道2名)が取得しており、専門家が安全に手術治療を行っています。また2022年7月からはda Vinci Xi systemを導入し、胃癌・大腸癌に対して積極的にロボット支援手術を施行しています。



2 癌治療認定医が4名

さらに現在の悪性腫瘍の治療には手術に加えて化学療法(抗がん剤等の治療)も重要ですが、癌治療認定医も4名が取得しており術前や術後の化学療法も必要な症例に対しては積極的に行っています。

3 消化器外科手術症例数は600件超

消化器外科では悪性腫瘍の治療を中心に行っていますが、胆嚢結石症や単径ヘルニア・痔といった良性疾患に対しても最新の治療を行っています。特に胆嚢手術での単孔手術(臍部の傷のみ)・単径ヘルニア手術での腹腔鏡下の腹膜前アプローチで行うことにより、整容性や低侵襲性にも配慮しています。2023年の消化器外科手術症例数は600件を超えており、今後も診断から治療・follow upまで体制を整えて患者さんにより良い医療を提供できるよう努力して参ります。

新任医師及び退職医師のお知らせ

浮村 聡 (うきむら あさち)

令和6年4月1日着任

内科特命顧問



今回特命顧問・医療安全管理室（感染防止対策部門）として採用されました浮村聡と申します。3月まで母校の大阪医科薬科大学内科学Ⅲ専門教授／感染対策室長として勤務、定年退職し功労教授となりました。総合内科専門医、感染症専門医、循環器専門医などの資格を有し、今後は内科外来診療、感染症診療と感染対策に貢献したいと考えています。

趣味は多岐にわたりますが、一番は音楽、特に合唱でコロナ禍前は大阪医科薬科大学病院の院内コンサートに毎年出演していました。音楽を介して皆様と交流の場を持てればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

西川 周治 (にしかわ しゅうじ)

令和6年4月1日着任

耳鼻咽喉科主任部長



耳鼻咽喉科の担当は、中耳炎・副鼻腔炎などの炎症性疾患、難聴・顔面神経麻痺などの神経感覚器疾患、嚥下・音声機能など多岐にわたります。また、甲状腺や耳下腺の腫瘍、頭頸部癌などの治療を行う「頭頸部外科」も担当分野になります。大阪医大、済生会中津病院、済生会吹田病院などで頭頸部癌を含む頭頸部外科を専門として診療を行ってまいりました。「首の腫れやしこり」には様々な疾患があります。お悩みの患者さんはご遠慮なく「耳鼻咽喉科」へ受診してください。

前田 大智 (まえだ だいち)

令和6年4月1日着任

循環器内科副部長

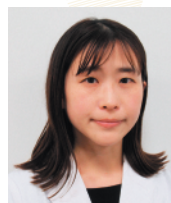


今年度から市立ひらかた病院の循環器内科に参りました前田 大智と申します。これまで主に心不全に関する診療、研究の経験を積んでまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。

日置 千華 (ひおき ちか)

令和6年4月1日着任

皮膚科 医長



この度、皮膚科に着任致しました日置千華と申します。主に一般皮膚科外来や入院中の皮膚トラブル、褥瘡診療などを担当致します。何かありましたら、お気軽にご相談下さい。外来は患者さんのご予約が多くお待たせすることがあるかと思いますが、ご容赦いただけますと幸いです。

森川 和音 (もりかわ かずね)

令和6年4月1日着任

皮膚科 医員

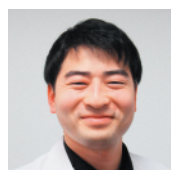


大阪医科薬科大学病院より参りました森川と申します。出身も同大学であり、学生の時にはテニス部に所属しておりました。当院の皮膚科外来で、通常の診療のほかに紫外線療法も行っております。アトピー性皮膚炎や円形脱毛症などが内服・外用のみで改善せずお困りの際には、当科へお越し下さいませ。よろしくお願いいたします。

豊原 功侍 (とよはら かつし)

令和6年4月1日着任

呼吸器外科 医員



当科では、原発性肺癌、転移性肺癌、縦隔腫瘍、胸壁・胸膜腫瘍などの腫瘍性疾患、自然気胸などの肺萎縮疾患、肺炎、肺化膿症、肺気腫などの呼吸器感染症、重症筋無力症に対する外科的治療を行います。手術の大半が、腹腔鏡による手技で行うため、患者さんに対して低侵襲であり在院日数が短縮され早期に社会復帰することが可能となります。他科との合同カンファレンスも実施しており、手術適応や補助療法についても十分討論を行っております。患者さんの治療に関する疑問を納得のいくまでご説明いたします。

山本 汐媛 (やまもと しおん)

令和6年4月1日着任

麻酔科 医員

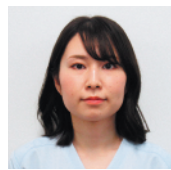


はじめまして。今年度より麻酔科で勤務することになりました、山本汐媛と申します。主に手術の際の全身麻酔や脊髄硬膜外麻酔、その術前診察などを担当しております。患者さんと関わる機会には他の診療科の医師と比較すると少ないかと思いますが、皆様が安心して手術を受けていただけるよう精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

柏木 理沙子 (かしわざ りさこ)

令和6年4月1日着任

消化器内科 医員



この度、消化器内科に着任致しました柏木理沙子と申します。上下部内視鏡検査、内視鏡的逆行性胆管膵管造影、内視鏡的粘膜下層剥離術などの内視鏡治療や腹部超音波検査、放射線化学療法など幅広く行っている市立ひらかた病院で働かせていただくこととなり、日々臨床経験を積ませていただいております。丁寧な診療を心がけ、地域医療に貢献できるよう精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

岡本 貴恵 (おかもと きえ)

令和6年4月1日着任

形成外科 医員



はじめまして、形成外科の岡本貴恵です。大学病院や他の市中病院での勤務を経て、昨年より市立ひらかた病院で勤務させていただいています。母斑や粉瘤をはじめとする良性腫瘍や、皮膚の悪性腫瘍、外傷、また眼瞼下垂症や睫毛内反症など様々な手術を行っています。何かお困りのことがあればぜひご相談ください。

横山 洋輝 (よこやま ひろき)

令和6年4月1日着任

消化器外科 医員



診療局消化器センター消化器外科に新しく着任させて頂きました。医師7年目の横山洋輝と申します。私は初期研修を大阪医科薬科大学病院で2年行った後に、同院救急診療科で3年の後期研修を行い、2023年4月より市立ひらかた病院へ来させて頂きました。救急科での3年間は1次・2次救急外来のER、3次救命センターでの重症初期診療、ICUでの集中治療全般を研修して参りました。現在は消化器外科に所属しており各種手術や術後管理に携わらせて頂いております。昨年度よりHCUもオープンし、こちらの管理等もお手伝いさせて頂き、救急医療に貢献していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

小川 誉仁 (おがわ たかひと)

令和6年4月1日着任

内科 医員



この度、呼吸器内科に着任いたしました小川誉仁と申します。姫路医療センター、市立伊丹病院でお世話になりその後ご縁があって当院へ参りました。呼吸器は肺癌、COPD、喘息、間質性肺炎など疾患としては幅が広く患者様の数も多いですが、これまで学んできた知識を生かし枚方の医療に貢献できるよう頑張っていきます。呼吸器内科医としてはまだまだ未熟ですが何卒よろしくお願いいたします。

3月末をもって退職いたしました。ありがとうございました。

■ 耳鼻咽喉科	大津 和弥	■ 小児科	谷口 昌志
■ 精神科	田中 こゆき	■ 皮膚科	関根 千香子
■ 皮膚科	矢野 翔也	■ 眼科	鈴木 啓祐
■ 形成外科	朝井 まどか	■ 消化器内科	横田 悠太
■ 整形外科	守谷 和樹	■ 産婦人科	石川 渚

登録医療機関のご案内

当院と連携している先生をご紹介します

先生
教えてください！

医療法人 希(のぞみ) 北野内科循環器内科

開業の経緯

市立ひらかた病院に2002年から2019年まで17年間勤務しました。主に心臓カテーテル治療に従事し、2019年12月より診療所を開業しました。2024年3月より医療法人をスタートします。

患者さんへのアピールポイント

新型コロナワクチン接種では、多数の御来院を頂きありがとうございます。市立ひらかた病院通院中の患者様にも、当院に足をお運び頂いた方がいらっしゃるかもしれません。

当院は循環器内科が専門ですが、日本内科学会総合内科専門医として幅広い内科疾患全般を診療いたします。

循環器内科、消化器センター、呼吸器内科、甲状腺疾患を中心とする内分泌内科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、その他の科の先生方にも幅広い連携でお世話になっております。今後も市立ひらかた病院様と連携を深め、診療にあたります。

趣味

ゴルフ、旅行



北野 勝也 先生



住 所 枚方市岡東町18-20

枚方中央ビル3F

電話番号 072-804-3020

診療科 内科・循環器内科

かたおか歯科クリニック

開業の経緯

私は枚方市で生まれ枚方市で育ち、いまでもずっと大阪に住んでいます。

大学を卒業したのちは天王寺駅建物内の歯科医院で勤務させて頂いた後、地域に根差し幅広い年齢の方々のお役に立ちたいと思い、開業を決意いたしました。

その折に生まれた枚方市で良いご縁があり、2015年に楠葉で開業いたしました。

患者さんへのアピールポイント

歯科医院はなにかと怖いイメージが先行してしまいがちですが、当院は「とにかくあそこに相談すればなんとかなる」とオールマイティで気軽に足を運べる歯科医院を目指しています。

一番の特徴は患者さんとの会話が非常に多いという点かと思います。日常会話を通じて患者さんは不安や悩みを打ち明けてくれやすくなっているように感じます。

また、一般歯科治療・予防歯科・小児歯科・歯科矯正・義歯・インプラント等、患者さんが望むものにその治療はできないという事は無くしたいというのが私の目標です。

もちろん最先端の設備や専門的な技術が全て揃っているわけではないので、そこは信頼できる先生方に紹介し協力していただいております。

趣味

家族で旅行に行くことや、知人とゴルフに行くことや、そんなに本気じゃない筋トレです。



片岡 智博 先生



住 所 枚方市南楠葉1丁目30-1

エクセレント辻ビル1F

電話番号 072-866-6222

診療科 歯科